

6.2 V9 本体の IP アドレス設定

Ethernet 機能を使用する場合、IP アドレスの設定が必要です。V9 の IP アドレスは、画面データで設定する方法と、本体で設定する方法の 2 通りあります。

6.2.1 画面データによる設定

画面データで IP アドレスを設定します。

1. [システム設定] → [Ethernet 通信] → [自局アドレス] をクリックします。[IP アドレス設定] ダイアログが表示されます。
2. [IP 設定を行う] にチェックを入れて、各項目を設定します。



項目	内容
IP アドレスをネットワークテーブルから選択する	V9 の IP アドレスがネットワークテーブルに登録済みの場合有効です。ネットワークテーブル No. 0 ~ 99 から IP アドレスを選択します。
IP アドレス ^{*1}	V9 の IP アドレスを設定します。
デフォルトゲートウェイ ^{*1}	デフォルトゲートウェイを設定します。
サブネットマスク ^{*1}	サブネットマスクを設定します。 チェックなしの場合、自動的に IP アドレスの第 1 アドレスの値を判断した上で動作します。 IP アドレスが「172.16.200.185」の場合は、「255.255.0.0」で動作 IP アドレスが「192.168.1.185」の場合は、「255.255.255.0」で動作
ポート No. ^{*1}	ポート No. 1024 ~ 65535 を設定します。8001 を除く
送信タイムアウト時間	マクロコマンド EREAD/EWRITE を送信する際のタイムアウト時間を設定します。
リトライ回数	0 ~ 255 回 タイムアウト発生時のリトライ回数を設定します。
デバイスプロテクト 内部デバイス メモ리카ードデバイス	パソコンや、他局からの書込を禁止する場合にチェックします。

* 各項目の詳細については、P 6-5 を参照してください。

3. [OK] をクリックします。
4. 画面データを本体に転送します。
5. 本体の [メインメニュー] で IP アドレスを確認します。

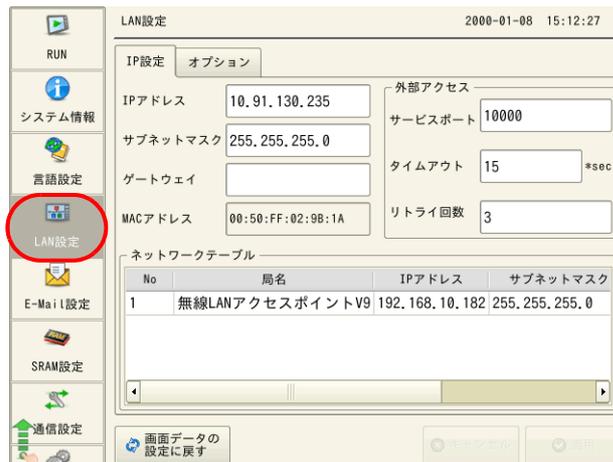
6.2.2 本体「ローカル画面」による設定

本体の [ローカル画面] で IP アドレスを設定します。

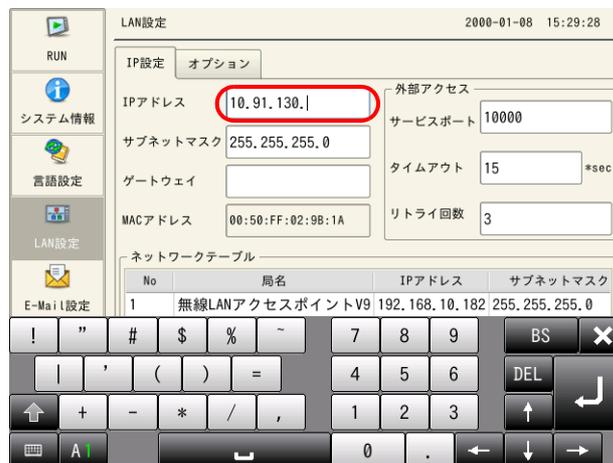
1. 本体の [SYSTEM] ボタンを押して、画面上部に [システムメニュー] を表示します。



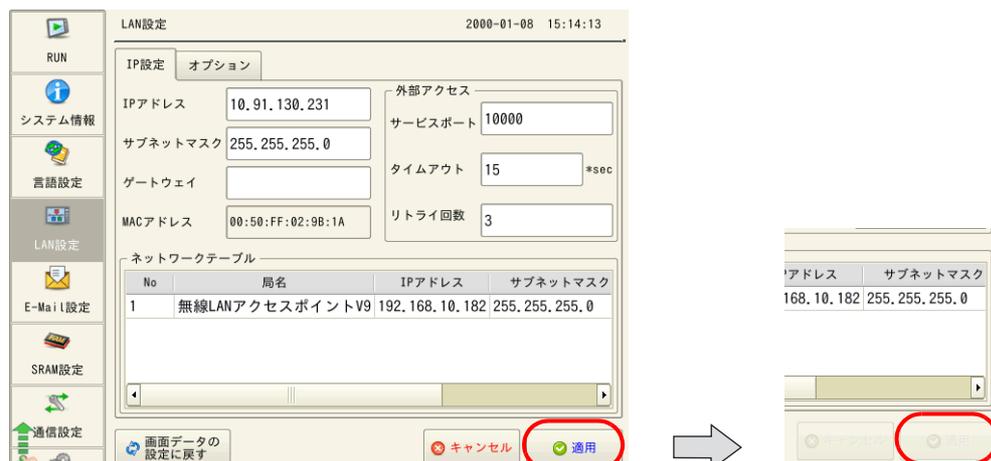
2. [システムメニュー] の [ローカルモード] を押します。本体の [システム画面] が表示されます。
3. 画面左に並んだ [LAN 設定] スイッチを押して、[LAN 設定画面] を表示します。



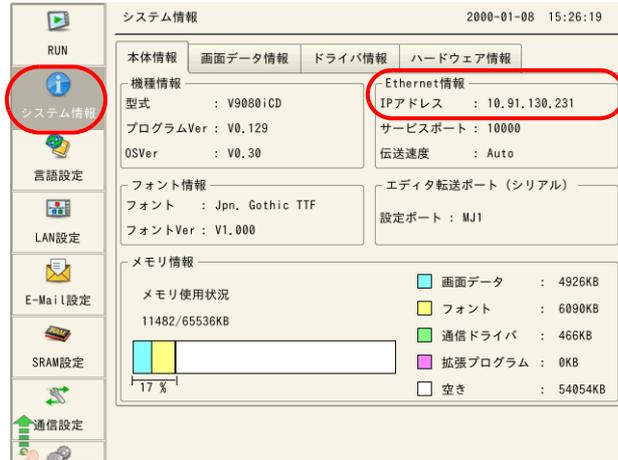
4. 各項目をタッチして、設定値を変更します。



5. 画面右下の [適用] スイッチを押して終了します。変更完了すると [適用] スイッチが非表示になります。



6. ローカル画面の [システム情報] → [Ethernet 情報] で IP アドレスを確認します。



画面データの設定に戻す

[LAN 設定] 画面下に [画面データの設定に戻す] スイッチがあります。

このスイッチを押すと、[ローカル画面] で設定した IP アドレス他は無効になり、画面データで設定した値に戻ります。

